

## 経営協議会（平成 19 年度第 3 回）議事要旨

1. 日 時 平成 20 年 1 月 23 日（水）14:00～15:45
2. 場 所 事務局 3 階会議室
3. 出席者 安田学長（議長）  
千原理事、小笠原理事、五十嵐理事、村井理事、  
佐々木委員、森下委員
- 欠席者 井上委員、中村委員、CASSIM 委員
- 陪席者 佐藤教育研究支援部長、宗近経営企画部長、長川企画総務課長、中條  
学生課長、奥田研究協力課長、大野学術情報課長、河野会計課長、向  
井施設課長、辰巳企画総務課課長補佐、松山企画総務課企画・法規係  
長、小野企画総務課企画・法規系主任

### （配付資料一覧）

1. 経営協議会（平成 19 年度第 2 回）議事要旨（案）
2. 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学の中期計画新旧対照表（案）  
国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学の中期目標・中期計画一覧表（案）
- 3-1. 職員の再雇用制度について  
・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員の再雇用に関する規程（案）
- 3-2. 職員の自己啓発等休業制度について  
・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員の自己啓発等休業に関する規程（案）  
・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員給与規程（新旧対照表）  
・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員退職手当規程（新旧対照表）
- 3-3. 平成 19 年度人事院勧告について  
・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員給与規程（新旧対照表）
- 3-4. 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学宿舍規程の一部改正について  
・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学宿舍規程（新旧対照表）
- 3-5. 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学役員退職手当規程の一部改正について  
・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学役員退職手当規程（新旧対照表）
4. 平成 19 年度補正予算財源額調
5. 平成 20 年度予算内示について
6. 奈良先端科学技術大学院大学の平成 19 事業年度財務諸表（中間決算）の概要
7. 平成 19 年度外部資金の受入れについて（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 1 月 22 日）

議事に先立ち、事務局から配付資料の確認が行われた。

### 4. 議 事

#### （前回議事要旨の確認）

「経営協議会（平成 19 年度第 2 回）議事要旨（案）」について、原案どおり承認された。

(審議事項)

(1) 施設整備費補助金の交付に伴う中期計画の変更について

五十嵐理事から、平成 19 年 8 月の落雷により被災した施設・設備の復旧費の交付決定に伴い、中期計画を変更する旨、説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(2) 学内諸規程等の改正等について

五十嵐理事から、職員の再雇用に関する規程の制定、職員の自己啓発等休業に関する規程の制定及びそれに伴う諸規程の一部改正、人事院勧告に伴う職員給与規程の一部改正、宿舍規程の一部改正、役員退職手当規程の一部改正について、それぞれ説明があり、審議の結果、原案どおり、承認された。

(3) 平成 19 年度補正予算について

五十嵐理事から、平成 19 年度補正予算について、説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(報告事項)

(1) 平成 20 年度予算内示について

五十嵐理事から、平成 20 年度予算内示について、報告が行われた。併せて、平成 19 年 12 月 26 日に開催された、臨時学長懇談会(於：学術総合センター 一橋記念講堂)の配付資料に基づき、説明が行われた。

(2) 平成 19 年度中間決算について

五十嵐理事から、貸借対照表及び損益計算書に基づき、上半期(平成19年 9 月30 日)の報告が行われた。

(3) 平成 19 年度外部資金の受入れについて

千原理事から、共同研究、受託研究及び寄付金の受入れについて、データ(グラフ)をもとに、報告が行われた。

(委員からの主な意見は、次のとおり)

・今の学生は、マスコミに持ち上げられている企業に就職したがる。奈良先端大の教授であった山中伸弥先生(ヒトの皮膚から万能細胞(iPS 細胞)作製に成功)をうまくPRして、山中効果を狙ってはどうか。

・関西経済連合会は、情報家電や携帯電話に搭載される「組み込みソフトウェア産業」をめぐり、産学官が連携して何かできないか、検討している。そのため、企業と専門性の高い大学が協力してコンソーシアムを作ってはどうかと考えている。不足気味の技術者育成や、アジアからの留学生誘致などについて、一度、ご相談させていただきたい。

・複数の国公私立大学が共同で研究科を設置しようという方向性がある。そのことを視野に入れて取り組んでいくべきである。お互いの大学が活用し得る仕組み

を検討してはどうか。

・次期の中期目標・中期計画を念頭に置き、自己評価を行っていくことが今後の課題になっていくのではないか。

(その他)

議長より、次回経営協議会は平成 20 年 3 月 26 日(水)に「ホテル日航奈良」にて、開催予定であることが述べられた。

以 上